

県立病院運営協議会等要綱

(所掌事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について、協議会を置く病院の長（以下「**病院長**」という。）の諮問に応じ、又は**建議**することができる。

(1) 二次保健医療圏内の県立の病院の円滑な運営に必要な事項

(2) 保健衛生活動の協力に関する事項

(3) その他病院長が必要と認める事項

住田地域診療センターの役割と機能

【岩手県立病院等の経営計画（2019-2024）より】
地域医療構想区域（気仙構想区域）の現状・課題

【現状】

- ・高度急性期や急性期は県立大船渡病院を中心として主に公的病院が担い、慢性期は主に民間病院が担っている。
- ・入院医療の完結率は、全体で79.6%となっているが、慢性期については42.1%で釜石構想区域へ31.4%、胆江構想区域へ11.4%の流出が見られる。
- ・構想区域の総人口は、61,531人（2017年）が54,139人（2025年）に減少すると予測されている。

住田地域診療センターの役割と機能

【岩手県立病院等の経営計画（2019-2024）より】
地域医療構想区域（気仙構想区域）の現状・課題

【課題】

- ・急性期の病床が過剰となることが予測されており、これに係る医療資源を在宅医療等の体制整備に活用していくこと等を検討する必要がある。
- ・高度急性期については、県立大船渡病院救命救急センターが整備されており、周辺の構想区域や高度急性期中核である高度救命救急センターが整備された盛岡圏域との適切な連携体制を引き続き確保する必要がある。